

いよいよ新年度がスタート!!ちびもりタイムでは、ちびっこたちが自然にふれあひながら、自由に楽しく、のびのびとあそべる場を、みんなで作って行きたいな~と思っています。

こどもの森についたら、入り口にあるテープに年齢とニックネームを書いて、見えるところにペタッとはってね。大人も子どもも仲良くなって、一緒にあそびを広げていけるとうれしいな。

今年度のスタッフは、わたしたち3人です。みなさんというお話をしたいと思っています。気軽に声をかけてね。どうぞよろしくお祈りします!

ちびもりスタッフです。  
よろしくね!



あみさん      じゅんちゃん      まーみん

こどもり はじめて Q&A

Q1 赤ちゃんでも楽しめる?

園内の「みんなのシート」にゴロンと横になって、マットの上であそべます。子どもたちの声を聞いたり、空を眺めたり、風を感じたり。赤ちゃん用のおもちゃも用意しています。ほかの赤ちゃんとご挨拶したり、いろんな人に「抱っこリレー」されるのもいいですね。

Q2 おとなはどうやって過ごしていますか?

子どもと一緒にあそんだり、自然素材を使ってクラフトをしたり。子どもたちがあそびに夢中なら、適度に離れてリラックス。「みんなのシート」や園内の椅子をご利用ください(お子さんの様子が見えるところで、ね)。子どもたちが使ったものを自分でお片付けできるよう、手助けをお願いします。

Q3 汚れるのが心配です。

お古の服などを「汚れてもOK」と決めてしまうと、気持ちが楽になります。オススメは、服の上から着る「砂場着」。多少の汚れなら、中に通しません。長靴もいいですよ。服や靴が汚れたら、バケツでざぶざぶと泥を洗い落として帰ってね。そうそう、大人のみなさんも、汚れても大丈夫な服装・靴で来てくださいね。

Q4 飲食はできますか?

もちろんできます。「みんなのシート」をご利用ください。徒歩1分のところにコンビニもありますよ。ただし、子どものあそび場ですので、飲酒・喫煙はご遠慮ください。

Q5 何を持っていけばいいですか?

まずは着替え! 2、3組あると安心です。濡れたものやゴミを持ち帰るビニール袋。お昼ご飯や飲み物があると、たっぷりあそべます。天気の良い日は、帽子を忘れずに。あとは、汚れてもいいタオルがあると着替えの時に便利です。あそび慣れた人は、靴の替えも!持ってきます。

Q6 着替えやおむつ替えはどうすれば?

トイレ内におむつ替えシートがあります。2歳ぐらいまでの小さなお子さんは、ベビーベッドも利用できます。着替えはみんなのシートでもできますが、下着も替える場合などは、園内の水道脇に小さな更衣スペースがありますので、ご利用ください。

Q7 スタッフは何をしてくれますか?

子どもたちが自由にあそべるよう、環境をととのえ、大きな危険のないよう気を配っています。ときには一緒にあそびますが、「遊び方を教える」「子どもを預かる」人ではありません。大人のみなさんの「一緒に見守る」があってこそ、安全で楽しいあそび場が実現します。どうぞご協力ください!

その他 利用するみなさんへ

- 申し込みやお金はいりません。  
※イベントによっては事前申込や参加費が必要な場合があります。
- 入口の「来園調査票」に、人数と居住地域を記入してから遊んでください。
- あそび道具は自由に使えます。終わったらきれいにしてお返しください。
- スタッフがあそびの様子を撮影し、HP等で紹介させていただきます。ご了承ください。
- ごみはお持ち帰りください。



こどもの森 ホームページ ▶



誰でも! いつでも! なんでもできる



春だよ!  
ちびもりタイムにおいてよ  
火水木金 9:30 ~ 13:30

ひろって さわって ころがして

梅の実であそぼう

例年5月中旬頃~6月はじめに梅が実るよ

こどもの森には梅の木がたくさん。

初夏に実をつけると、

子どもたちはいろんなあそび方で楽しめます。

ぽとぽと落ちる実  
たくさん拾う



おままごとの  
彩りに



あまい香りに  
包まれて

暑い日には  
水に浮かべて



コロコロ転がす  
ピタゴラ装置



みんなで梅ひろい

曜日企画の時間に、一緒に梅ひろいしてみよう。朝落ちたての実をひろったり、木をゆすって落としたり。量は少しですが、梅ジュースなど作れるよ。梅のウンチクも話しながら、わいわい楽しみましょう。

**日時** 6月初旬を予定していますが、天候によって梅の時期が若干変わるので、5月半ばごろにHPでお知らせします。

令和元年(2019年)春号  
発行: PLAYTANK 2019年5月  
所在地: 練馬区羽沢2-32-7  
開進第四小学校ならび  
時間: 9時~17時(冬期9時~16時半)  
休園日: 12月29日~1月3日  
WEB: nerima-kodomonomori.com



はじめてさん  
赤ちゃんも  
大歓迎

スタッフがいます  
声をかけてね!



草花が芽吹いて色とりどりの地面、  
あたたかな風、やわらかな光。  
お外の世界に一歩踏み出すには、恰好の季節です。  
ちびもりなら、はじめてさんでも安心。  
いいお天気の日を選んで、  
お外で子育て、一緒に始めませんか。



10才でも大丈夫!

# ちびもりタイムに、おいでよ!

火・水・木・金  
9:30~13:30

「ちびもりタイム」は、大きな子どもたちが学校や幼稚園に行っている間の、0歳からのちびっこたちが主役の時間です。小さな子が思い思いにしたいことをしてあそび、大人ものんびりくつろげる。そんな場でありたいと思っています。

- ★ こどもの森の自然やいろんな道具を自由に使ってあそべます。
- ★ 大きなシートがあります。赤ちゃんもあそべるし、お昼や休憩でも使えます。
- ★ 時間中、好きな時に来て、帰れます。
- ★ 月曜日はちびもりスタッフがいません。こどもの森は開園しています。

## ちびもりタイムの一日

- 9:30** ちびもりタイムスタート  
あそんだり、話したり のんびり過ごそう
- 10:30** 曜日企画はじまるよ  
最初にちびっこの外あそびのコツなどお話しします。たくさんあそぼう  
※水曜日は曜日企画はありません。好きなことをしてあそんでいます。
- 11:30** そろそろおひる  
お弁当を持ってきても、近くのコンビニで買ってきても。ごはんのあとは、お昼寝する子、まだまだあそぶ子...
- 13:00** すぎ お片付けをしたら絵本を読むよ
- 13:30** ちびもりタイム おしまい!

はじめてさんにオススメ / 曜日企画

**10:30 ~ 11:30** スタッフと一緒にあそんでみよう

**火曜 Tuesday** **赤ちゃんDAY** おそとにおいでよ!

赤ちゃんはシートの上でごろごろ、のびのび。大人もスタッフやみんなとゆるーくお話しながらくつろごう。10時半に「おはよの会」をするよ。

**木曜 Thursday** **1歳あつまれ** はじめての外あそび

ドキドキの外あそびデビューは、みんなで一緒に、がいいね。春、夏、秋、冬、季節ごとの楽しいあそびを提案するよ。

**金曜 Friday** **わんぱく2・3歳** たくさんあそぼう

エネルギー満タン! いろんな実を拾ったり、畑仕事をしたり、ぼくたち、わたしたち、何だってできるよ! カラダもココロもいっぱい動かそう。

## 季節のあそびテーマ

**5月 草花であそぼう**

色とりどりのお花で草かんむり。草たっぷりのおままごと。鑑賞するだけでなく、さわって、ちぎって、引っっこ抜くことで、「みどり」を身近に感じて育てほしいな。

**6月 土であそぼう**

さらさら、べたべた、どろどろ。同じ土でも感触いろいろ。大人もぜひ、自分の手で触ってみて。どの感触が好き?



## ちびもりの達人が教える お外あそびのらくちんヒント

**子どもの服装** 汚れてもOK! なおそと服を決めよう 動きやすい柔らかい素材が◎ (注) 靴も汚れます!

**赤ちゃん** 赤ちゃんもあそべるよ! ごろごろできる大きなシートがあります。

**大人の服装** もちろん大人も汚れてもいい服装で

春は気温差が大きいよ。脱ぎ着しやすい服でね

ちびもりなら砂場セットやおもちゃはいらんないよ いろんな道具や自然でどんどんあそび広がる

どろんこの服は、バケツの水でざぶんと予洗い。帰ってからラク~

**持ち物リスト** あると安心♪ 外あそびの友

- 着替え (2、3セットあると◎)
- タオル
- ゴミ袋 汚れた服、子どもが拾った木の实など、数枚あると便利
- おひる、おやつ、ドリンクなど あるとたっぷりあそべます。食べやすいおにぎりなどが◎

## 子ども自身の目で、手で、肌で 世界に溢れるワクワクに触れること

ひとが成長していくには、なるべくたくさんの、いろんな「経験」が必要です。「経験」といっても、遠くに旅をするとか、外国の人と交流するとか、特別なことじゃなくて(それも素敵ですけどね!)、自分が生まれこれから生きていく世界を、ひとつひとつ知る小さな発見の積み重ね。さあ、清潔で快適な温度に保たれたお部屋から、世界を知りに外へ出かけましょう。

赤ちゃんは、どんな風に世界を発見しているのかな。気持ちよい風がほおをなでたかと思うと、きらっと太陽が光って目をあけていられない。そう、それが風だよ、おひさまがまぶしいってことだよ。どこからか聞こえるにぎやかな声。鳥が鳴いているね。知らない顔が「かわいいねえ」と次々のぞき込む。ママ、パパじゃない人たちに囲まれる、たくさんの出会い。

声の主は誰? 首を持ち上げて見回す。私もあの子たちの

方へ行きたい。もしかもしや生えたあの草を触りたい。欲求に突き動かされ、自然と新しい動きを獲得していきます。

なんだこの動くものは! さわったら飛んでった。ああそれはてんとう虫だね。土の感触、最初はイヤ~、でももっと触ってみよう。あれ、なんだかずっとさわっていたいな。

できることが増えるにしたがい、世界ももっと複雑で興味深い気づきをたくさん与えてくれます。そうして子どもたちは、世界を知ると同時に、自分をより深く発見していくのです。こんなとき嬉しい、こんなときわくわくする。ここに力を入れてぐっとふんばるんだ。虫捕りは息を詰めて、そーっと。

自分自身のからだで、心で、世界を、自分を知っていく。子どもたちには、そうやってワクワクしながら育ててほしいな、そう思うのです。

